



志駒川に沿って延長約10km続く県道182号（上畑湊線）は、通称「もみじロード」と呼ばれ、県内屈指のもみじの名所として、約1,000本のもみじが生い茂ります。例年、見ごろは、11月下旬から12月上旬で志駒地区、山中地区で地域のおもてなしイベントを実施しています。晩秋の木漏れ日の中、里山の風景と鮮やかな紅葉を楽しむことができます。



9月定例会	2～3P
決算審査特別委員会報告	4～5P
議決結果	6P
代表質問	7～9P
個人質問	10～11P
トピックス、定例会日程	12P

新たな取り組みとして「子育てのこと何でも聞きます議会」を開催します！



平成29年度に実施した「議会報告会」の様子

開催日	開始時間	対象	場所
平成31年 1月20日（日）	15：00	天羽地区	市民会館
平成31年 1月27日（日）	10：00	大佐和地区	富津市役所 1階大会議室
	14：00	富津地区	

※開催日等は、現在の予定です。詳細は、1月に区長回覧にて配布するチラシや1月号の広報ふっつでご確認ください。

9月 定例会

▼かずさ水道広域連合企業 団規約の制定

千葉県、木更津市、君津市、富津市及び袖ヶ浦市における、かずさ水道広域連合企業団の設置に関するかずさ水道広域連合企業団規約の制定について、議会の議決を求めるもので、以下の討論がなされ、賛成多数で可決しました。

(反対討論)

水道法の規定に基づく地方公共団体の責務は、その地域・流域の自然的背景を熟知して水道事業を計画し、「貴重な自己水源を大事にする」ことが含まれると解釈する。今回の統合による広域化は、10年後に、富津市のおいしくて安い自己

平成30年9月定例会は、8月29日から9月21日までの24日間で開催されました。議案14件、報告2件、意見案1件について審議を行いましたので、その主なものを報告します。

水源をなくしてしまうものであり、否決とすべき。



9月10日に開催された総務産業常任委員会

▼君津郡市広域市町村圏事務組合規約の一部改正

君津郡市広域市町村圏事務組合で共同処理する事務のうち、視聴覚教材センターの設置及び管理に関する事務並びに結核対策委員会の設置及び運営に関する事務について、共同処理する事務としての役割を終えたことから廃止するとともに、これらの事務の廃止に伴い同組合教育委員会の所管する事

務がなくなることから、同組合教育委員会を廃止するため、君津郡市広域市町村圏事務組合の共同処理する事務の変更及び君津郡市広域市町村圏事務組合規約の一部を改正する規約の制定について、議会の議決を求めるもので、全員の賛成で可決しました。

▼財産の取得 (契約金額 3294万円)

高規格救急自動車等を取得することについて、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第3条の規定により議会の議決を求めるもので、全員の賛成で可決しました。



新たに更新する高規格救急自動車(同型車両)

◆補正予算

▼一般会計

(補正額) 6883万円

- ・賦課徴収関係費(法人市民税の還付)
- ・クリーンセンター(し尿処理施設)管理運営事業



浄化槽内に空気を送り微生物を元気にするための機器(曝気ブロー)を交換

- ・水産振興事業(魚介類種苗放流事業に対する補助)



アサリ資源の回復に必要な産卵量を確保し、漁業の安定化を図るため、アサリ(親貝)を放流する

・第2期君津地域広域廃棄物処理施設整備事業

以下の討論がなされ、賛成多数で可決しました。

(反対討論)

大型焼却炉によるごみ処理は、資源循環型社会に逆行するもので、一般廃棄物は、自区内処理が原則である。

安房2市1町が加わって、さらなる広域化でゴミが増えていくことを危惧しているので、否決とすべき。

(賛成討論)

この事業における補正予算額として、352万3千円が計上されたが、この金額は木更津市がこの事業のために立てた予算1409万2千円を4市で均等割した金額であることに木更津市ホームページを調べて気付いたため、今回、予算内訳等も含めて細かく質問することが出来たが、今後、広域事業においては、市の負担金額のみを予算書に載せるのではなく、補足資料等で内訳及びその使用用途を説明するなど、今後のしつかりとした対応を期待し、可決とすべき。

**▼国民健康保険事業特別会計
(補正額 1億2899万円)**

平成29年度決算の確定に伴い、歳入では繰越金を、歳出では国民健康保険基金積立金、国庫負担金返還金などを増額するとともに、人事異動に伴う人件費の補正をするもので、全員の賛成で可決しました。

**▼後期高齢者医療特別会計
(補正額 205万円)**

平成29年度決算の確定に伴い、歳入では繰越金などを、歳出では後期高齢者医療広域連合納付金を増額するとともに、人事異動に伴う人件費の補正をするもので、全員の賛成で可決しました。

**▼介護保険事業特別会計
(補正額 1億9163万円)**

平成29年度決算の確定に伴い、歳入では繰越金などを、歳出では介護保険給付費準備基金積立金、国庫負担金返還金などを増額するとともに、人事異動に伴う人件費の補正をするもので、全員の賛成で可決しました。



9月11日に開催された教育福祉常任委員会

**▼水道事業会計
(補正額 1576万円)**

人事異動に伴う人件費補正をするもので、全員の賛成で可決しました。

◆意見案

▼ゴルフ場利用税の堅持を求める意見書

ゴルフ場利用税は、都道府県税として納付され、その約7割がゴルフ場の所在市町村にゴルフ場利用税交付金として交付され、本市に対する交付金額は、平成29年度決算額で6938万円である。国

に対し、貴重な財源であることを改めて認識し、現制度が存続することを強く要望するもので、以下の討論がなされ、賛成多数で可決しました。

(反対討論)

この制度の賛否の内容については、総務省が公表している「ゴルフ場利用税の廃止要望への対応について」という資料を見ると、反対・賛成両者の考えをよく知ることができ、その内容を考慮し、また、ゴルフ場事業者やゴルフ場利用者の立場を考え総合的に判断し、否決とすべき。

**ゴルフ場利用税交付金の推移
(単位：万円)**

区分	決算額
平成25年度	6,594
平成26年度	6,734
平成27年度	6,449
平成28年度	6,735
平成29年度	6,938

ゴルフ場利用税交付金は、欠くことのできない貴重な財源



◆決算審査特別委員会

平成29年度決算審査特別委員会（14人）は、9月13日から14日までの2日間にわたり、現地調査及び一般会計歳入歳出及び特別会計歳入歳出について質疑が行われました。今後の行政運営においてどのような改善がなされるべきか、様々な観点から検証することで事業の評価と次年度予算等へどう反映されるかなどの審査を行いました。質疑の主なものを報告します。

現地調査

- ① 橋梁長寿命化修繕事業（金谷・富士見橋）
- ② 旧天羽行政センター解体工事関係



H鋼桁埋込RC複合門型ラーメン橋工法
（金谷・富士見橋）

連事業

- ③ 小学校施設整備事業（湊小学校）
- ④ バスストップ駐車場整備事業



浅間山バスストップ駐車場（平成30年度末 完成予定）

一般会計歳入歳出決算

歳入について

- ・ 市税収入における、市民税の滞納繰越分の内訳について
- ・ ふるさとふつつ応援寄附金における目標額及び寄附金の使途について

歳出について

●総務費

- ・ 公共施設再配置関係費における公共施設の利用状況等に関するアンケートの結果及び回収率向上に向けた方策等について
- ・ 財産管理費の委託料の内訳につ

いて

- ・ ふるさとふつつ応援寄附関係費における返礼品発注管理等業務委託の具体的内容、返礼品の内訳及び返礼割合変更に伴う市の対応について
- ・ 交通安全施設対策事業における施設設置工事箇所について
- ・ バス利便性維持・向上事業における路線バス収益率の目標値及び市内路線バスに対する市の評価並びにJRとの協議内容について



決算審査特別委員会の審査風景

●民生費、衛生費

- ・ 要援護者地域見守り事業における高齢者見守り事業との連携について

- ・ 市立保育所運営事業における定員充足率向上の方策について
- ・ 生活保護扶助費における生活保護者数及び生活保護者の医療費について
- ・ 後期高齢者健康診査事業における健康診査の内容及び受診率について
- ・ 浄化槽設置促進事業における助成対象の事業について
- ・ 火葬場管理運営事業における業務委託の内容及び施設の維持管理について

●農林水産業費、商工費、土木費及び災害復旧費

- ・ 農作物被害対策事業における有害鳥獣の絶対数減少の取り組み及び有害鳥獣処理技術実証実験の評価について
- ・ 企業誘致対策関係費における企業誘致奨励金のあり方について
- ・ 道路新設改良費における翌年度へ繰り越した内容について
- ・ バスストップ整備事業における整備後の路線バス乗り入れ及び事業計画見直しについて

●消防費、教育費及び公債費から予備費

- ・ 消防自動車等整備事業における消防団車両の運用について
- ・ 生涯学習バス設置事業における

平成29年度ふるさとつつつ応援寄附金実績

【歳入】 寄附件数 20,444件 寄附総額 353,667,202円		【歳出】 返礼品件数 26,031件 経費総額 219,670,340円	
寄附者が希望する使いみち	金額 (円)	区分・内訳	金額 (円)
つつつの産業・観光が盛んになる事業 (農林漁業・商工・観光振興)	90,568,100	返礼品 (送料含む。)	167,086,400
つつつへの思い育成事業 (教育・文化・スポーツ振興)	7,504,000	返礼品発注管理等業務委託料	38,589,618
つつつ人が育ち、幸せになる事業 (子育て支援・福祉の充実)	69,892,001	ふるさと納税収納手数料	ふるさとチョイス・ 楽天等 13,855,363
つつつの暮らしが快適になる事業 (まちづくり関連)	27,137,000	ふるさとつつつ応援寄付 プロモーション費	138,959
つつつのまちを輝かせる事業 (環境保全関連)	15,485,000	・ 寄附金総額 3億5千万円のうち、2億6千万円は平成29年度の事業に活用し、9千万円は児童福祉基金及び学校教育振興基金に積み立てた。 ・ 寄附者返礼率47.2%/市純益率37.9% (人件費除く。)	
災害支援 (平成29年台風21号) ※返礼品なし	2,187,000		
指定なし	140,894,101		

利用状況について
 ・ ふれあいスポーツフェスタ事業における事業内容見直しの検討について
 ・ 公民館管理運営費における公民館の生涯学習拠点としての現状について
 ・ 給食材料費における富津市産の食材の使用状況について

● 総体的質疑

・ 歳出予算の執行率について
 ・ 実質収支比率について
 ・ 財政調整基金積立額について
 ・ 地方債繰上償還額について
 ・ 補正予算の追加執行について
 ・ 公共施設再配置計画及び個別計画策定の取り組み方針について
 ・ 地方交付税交付金減額の可能性について
 ・ 臨時財政対策債の発行可能額と実際の借入額について
 ・ 等の質疑がなされ、賛成多数にて認定されました。

国民健康保険事業特別会計

歳入歳出決算

・ 特定健康診査等事業における特定健康診査の受診率及び特定保健指導の実施率について
 ・ 保険者努力支援制度における富津市の順位及び特別調整交付金額について
 ・ 短期被保険者証及び被保険者資格証明書の交付数並びに受診対応について
 等の質疑がなされ、賛成多数にて認定されました。

後期高齢者医療特別会計

歳入歳出決算

・ 短期被保険者証の交付数について

等の質疑がなされ、賛成多数にて認定されました。

介護保険事業特別会計

歳入歳出決算

・ 居宅介護サービス給付費における市内所在事業所の割合について
 ・ 一般介護予防事業における成果・進捗状況等について
 ・ いきいき百歳体操における年齢等対象者及び現状について
 ・ 保険料の滞納者数及び給付制限者数について
 等の質疑がなされ、賛成多数にて認定されました。

水道事業会計決算

・ 水道未普及地域解消事業の進捗状況について
 ・ 資本的支出増額の主な要因について
 ・ 未収金における内訳と件数について
 等の質疑がなされ、全員賛成にて認定されました。

温泉供給事業特別会計決算

・ 加入者との協議の状況について
 ・ 一時供給停止に伴う加入者の反応について
 等の質疑がなされ、全員賛成にて認定されました。

▼ 各会計別決算額

会計名	予算現額	歳入総額	歳出総額	差引額	
一般会計	171億9,889万4千円	171億8,740万9千円	163億1,828万2千円	8億6,912万7千円	
特別会計	国民健康保険事業特別会計	74億7,913万3千円	72億4,095万8千円	71億902万7千円	1億3,193万1千円
	後期高齢者医療特別会計	5億5,610万8千円	5億3,631万円	5億3,232万3千円	398万7千円
	介護保険事業特別会計	49億4,597万円	49億4,260万2千円	47億4,616万1千円	1億9,644万1千円
計	129億8,121万1千円	127億1,987万円	123億8,751万1千円	3億3,235万9千円	
水道事業会計	収益的収支	16億4,059万3千円	15億3,035万6千円	1億1,023万7千円	
	資本的収支	5億6,574万2千円	9億3,679万6千円	▲3億7,105万4千円	
温泉供給事業特別会計	収益的収支	23万円	227万4千円	▲204万4千円	
	資本的収支	0円	0円	0円	

平成30年9月定例会の 議決結果

※議案14件、報告2件、意見案1件の議決結果は次のとおりでした。

議案等	議決結果	猪瀬浩	諸岡賛陞	三木千明	高木一彦	千倉淳子	山田重雄	平野英男	渡辺務	松原和江	岩本朗	石井志郎	藤川正美	永井庄一郎	鈴木幹雄	福原敏夫	平野明彦(議長)	
かずさ水道広域連合企業団規約の制定に関する協議	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	-
君津郡市広域市町村圏事務組合の共同処理する事務の変更及び君津郡市広域市町村圏事務組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
財産の取得（高規格救急自動車等）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
平成30年度一般会計補正予算（第2号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	-
平成30年度国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
平成30年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
平成30年度介護保険事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
平成30年度水道事業会計補正予算（第1号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
平成29年度一般会計歳入歳出決算の認定	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	-
平成29年度国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	-
平成29年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	-
平成29年度介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	-
平成29年度水道事業会計決算の認定	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
平成29年度温泉供給事業特別会計決算の認定	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
平成29年度決算に基づく富津市健全化判断比率及び富津市資金不足比率の報告	原案報告	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
専決処分の報告	原案報告	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ゴルフ場利用税の堅持を求める意見書	原案採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	-

議長は、地方自治法の規定により、採決に加わりません。
議案名中の『富津市』及び『～について』は省略表示しています。

○ = 原案賛成 ● = 原案反対

*会派の代表として行う質問が代表質問になります。
代表質問の時間内であれば、同じ会派の人が
関連質問をすることができます。

地域防災力向上のための 取組

問 風水害や雪害、津波災害等の事前に予測可能な進行型災害で、起こりうる状況を想定しどのように対応しているか。

総務部長 注意報や警報等の予報の他、土砂災害警戒判定メッシュ情報、流域雨量指数の予測値、河川水位情報等をもとに、想定される被害を勘案し配備体制をとり、夜間に台風が来ると想定される場合は、日中に避難所を開設し、早目の対応をとっている。また住民への情報伝達も段階的に、自主避難所開設や避難に関する発令を、防災行政無線、安全安心メール、ホームページ等で随時発信している。

問 地震等の予測不能な突発型災害で、発生後、人命救助に重要な72時間をどのように対応するのか。

総務部長 まず消防署が行方不明者情報をもとに救出活動を行い、消火活動や負傷者の救急搬送等、災害状況により市の救助隊だけでは困難な場合は、警察署、近隣消防関係機関等への応援要請、さらには自衛隊派遣の要請を行う。

問 各防災関係機関が連携し、いつ、誰が、何をするか、共有できる時系列の防災行動計画、タイム

保守の会



平野 英男
議員

ラインを策定し、市民の安全安心のため、ハザードマップのように全戸配布をすべきと思うが。

総務部長 防災行動計画、いわゆるタイムラインの必要性は十分認識しているが、策定に当たっては、地域防災計画との整合性を図る必要がある、現在、地域防災計画の見直しを優先して進めているところである。

問 気象庁が災害と認識していると表現した今年の猛暑、子ども達の充実した教育環境を整えるため、小中学校へ積極的にエアコン導入を進めるべきと考えるが。

教育部長 交付金を活用する買い取り方式やリース方式を検討し、来年夏までに全ての小中学校に導入したいと考えている。



来年夏までに全ての小中学校にエアコン導入を目指す

地方財政計画を生かしたまちづくり

問 市内外や県外から多くの方が訪れる総合社会体育館は傷んでいく箇所が見受けられる。そこで地方交付税措置される公共施設等適正管理推進事業債を活用し、長寿命化事業を行うべきと考えるが。

教育部長 計画的に実施したいと考えており、改修に当たっては公共施設等適正管理推進事業債のうち、長寿命化事業の活用も含め検討したいと考えている。

問 ユニバーサルデザインとは多くの人が利用しやすいように環境をデザインすることだが、総合社会体育館改修工事の際には、やはり地方交付税措置される公共施設等適正管理推進事業債を活用し、ユニバーサルデザイン化事業を行うべきと考えるが。

教育部長 現在、車椅子利用者が利用しやすいよう、スロープ、観覧席、トイレを設けており、今後の改修工事に際しては、公共施設等適正管理推進事業債のうち、ユニバーサルデザイン化事業も検討したいと考える。

問 青堀駅駐輪場の整備を願う。

総務部長 現在4か所ある駐輪場の利用状況や、利用者の動線等を

勘案するとともに、青堀駅を中心とした利用者の視点に立った整備を検討する必要があると考える。

問 ここ5年間の決算剰余金は。

総務部長 平成25年度4億5400万円、平成26年度6億1200万円、平成27年度7億6400万円、平成28年度7億5800万円、平成29年度8億6000万円。

問 地方財政法では各会計年度で決算剰余金が生じた場合、2分の1以上積み立てるか、償還を繰り上げて行う地方債の財源に充てなければならぬとあるが、過剰に財政調整基金が積み増しされないよう、血税を市民サービスに還元し、収支均衡を目指して欲しい。

総務部長 今後、適切に活用していく。



整備が望まれる青堀駅駐輪場

*会派の代表として行う質問が代表質問になります。
代表質問の時間内であれば、同じ会派の人が
関連質問をすることができます。
*紙面の都合上、名称を以下のように省略します。
建経部長（建設経済部長）

小中学校の暑さ対策、 トイレの改修について

自由民主賢政会



福原 敏夫
議員

問 市内の小中学校の暑さ対策とトイレの改修の状況と今後について。

教育長 来年以降も、今年のような猛暑が続くことが懸念されることから、児童、生徒の教育環境を整えることは非常に重要なことだと考えている。具体的には、今後、空調設備の設置に向けて、機器の選定、また、老朽化した校舎における必要な電気設備、修繕箇所、全体事業費を調査するとともに、買い取り方式、あるいはリース方式など、導入方式を検討した上で、来年夏までに全ての小中学校の普通教室への空調設備の導入を目指していく。

次にトイレの改修状況と今後については、市内の小中学校の校舎は、建築後40年以上経過しているものが多く、改修の必要なトイレが増加している。トイレの改修については、年度ごとに、その機能を保全するための修繕を着実に実施するとともに、大規模改修等の際には、全面的に改修していく。
問 市内の小中学校のエアコンの設置状況、県内の状況は。
教育部長 市内の小中学校では、全ての学校の保健室、パソコンル



子どもたちの教育環境を整備するため、来年夏までに普通教室にエアコンを設置する予定

ームに設置され、一部の学校の図書室及び音楽室にも設置しているが、普通教室には設置していない。平成29年4月1日現在で、県内の公立小中学校の普通教室では、44・5%に設置されている。
問 県内のトイレ普及率は。
教育部長 平成28年4月1日現在、市内公立小中学校のトイレの洋式化率は25・3%で、県内は45・3%。
問 トイレの洋式化の今後は。
教育部長 市内小中学校は学校、保護者から洋式化の要望があり、計画的に洋式化を進めていく。

市街化調整区域の土地利用、 小中学校の環境等整備について

自由民主賢政会



三木 千明
議員

問 市街化調整区域における土地利用方針及び地区計画制度等活用の方策や考えは。

建経部長 地区計画は、市街化を抑制すべき区域という基本理念等を変えるものではなく、同区域の無秩序な開発の防止、地域コミュニティと都市機能の維持等に寄与する点などが重要である。これらを踏まえ、都市計画マスタープラン及び市街化調整区域における土地利用方針と整合を図り、計画的な市街地整備、地区施設等の整備等が図られ、居住と日常生活に必要な機能が集約した都市づく等の課題に対する取り組みが必要であると考える。

問 会派代表質問中、福原議員より市内小中学校エアコン導入と、小中学校トイレの洋式化や改修状況を中心に質問があった。平成30年3月末現在における当市小中学校のトイレ洋式化率は小学校平均30・6%、中学校平均35・9%、トータル平均32・2%。一方で、富津市小中学校再配置計画後、新天羽小学校、現在の湊小学の洋式化率は69・8%、新天羽中学校は、



大貫中学校のトイレの洋式化率は18.6%。平成32年度の統合を見据えた早期の整備が必要となる

改築されることから、93%の予定だが、佐貫中と統合しスタートする新大佐和中は、現在の大貫中学校の校舎を使用する予定でトイレの洋式化率は18・6%、これは統合後の市内中学校3校の中で唯一の洋式化率10%台である。市内小中学校のトイレは、計画的に洋式化整備を進めていくとのことだが、具体的な整備計画や現大貫中学校がその計画に入っているか。
教育部長 トイレの整備については着実に進めると共に、校舎の大規模改修の際には、加えて完全実施していきたい。なお、統合中心校である大貫中学校の洋式トイレ化も含むトイレ整備に関しては、平成32年度に実施したい。

*紙面の都合上、名称を以下のように省略します。
健福部長（健康福祉部長）

富津市の公共施設に ついで

問 市の公共施設再配置とは。
市長 近い将来に公共施設が一斉に老朽化して更新の時期を迎える一方で人口減少により施設が過剰になることが見込まれる。これらの課題に対応するため平成28年3月に富津市公共施設等総合管理計画を策定、これを受け、施設ごとの具体的な対応方針を定める個別施設計画の策定に取り組みこととしている。厳しい財政状況が続く中、次世代への負担をできる限り軽減し更新費用を平準化するため、長期的視点をもって更新、統廃合、長寿命化を着実に実行していくことが重要と考える。

問 今後、5年間に計画している建設・大規模改修の予定は。
総務部長 現在平成31年度以降の5年間に計画期間とする中期財政計画の策定作業中。

問 前回の財政中期計画での予定は。また、その予算は。
総務部長 昨年度策成した中期財政計画（平成30年度～34年度）では、学校施設整備事業、総合社会体育館改修事業、有害鳥獣処理施設建設事業などを見込んでおり、建物建設費大規模改修にかかる概算の

市民の声



千倉 淳子
議員

事業費は、総額23億8800万円。
問 公共施設等総合管理計画の基
本方針に「傷んでから直す・つく
りかえる」ではなく「傷む前に直
してできるだけ長期に使う」とあ
るが、現在雨漏り・破損等の数は。
総務部長 箇所数については、基本
的には担当課で所管。総務部とし
てはそれを査定して、その中で予算
づけをして修繕等に対応している。
問 富津聖苑については、3年間
使用延長となったが、その後の経
緯は。
市民部長 平成33年11月30日まで
の期間延長ということで平成30年
1月22日に本郷区と覚書を締結。
今回、平成34年の12月供用開始と
いうことになり、これから本郷区の
皆さんに更なる延長をお願いする。



市民会館の雨漏り状況

富津市の医療環境についで

問 富津市の医療環境の現状と課
題についての見解は。
市長 昨年度市内で3つの医療機
関が閉院するなど医療機関の減
少、また、診療科についても地域
において偏りがあることなどが課
題。今後、医師会や医療機関と協
力し県への働きかけなども行いな
がら、市民が安心して医療機関に
受診できるよう取り組んでいく。

問 現在の富津市内の診療科別医
療機関の数と入院設備のある病院
の数は。
健福部長 市内の医療機関数は38
医療機関で、主な診療科目別数
は、内科14、外科7、小児科6、
整形外科7、眼科3、皮膚科2、
歯科21。入院設備のある病院は、
3医療機関。

問 夜間・休日医療の課題は。
健福部長 市内医療機関の減少に
より休日在宅当番医事業の継続
が、また、君津圏域で行う二次救
急についても受け入れ医療機関の
減少が課題である。それに伴い、
三次（重症者）救急を担う君津中央
病院でも、本来の役割を果たすこ
とが困難となる場合が増えている。
問 在宅医療についての現状は。



今後、大佐和分院の建て替えが検討される

健福部長 現在、訪問診療は・医
療機関、往診・11の医療機関、居
宅療養管理指導・7医療機関ある。
それぞれの医療機関が重要な在宅
医療の一端を担っていると認識を
している。

問 大佐和分院の改築についての
現状と今後の展望は。
健福部長 大佐和分院の改築につ
いては、君津中央病院企業団によ
り、平成28年1月に大佐和分院施
設整備基本構想基本計画が策定さ
れた。しかし、本院病棟の外壁の
剥離等が確認され、この外壁改修
工事後に、本院の増改築及び大佐
和分院の改修となり、大幅に計画
が遅れている状況。市としては、
当市内での建て替えを早急に進め
るよう君津中央病院企業団及び構
成市と積極的に協議をしていく。

富津の農林水産業の可能性



高木 一彦
議員

問 農林水産業の現状、特色は。
市長 農産物は、水稲、トマト、メロン、ブロッコリー、食用菜花、林産物としてシイタケ、水産物は、ノリやアサリ、ミル貝、ズキ、サバ、アジがとれる。

問 経済的可能性について。
市長 農産物、水産物の代表的な加工品は味噌やマスクメロンの漬物、チーズ、味付け海苔等があり、特産品開発調査研究事業補助制度等で支援したい。

問 農業遺産の可能性は。
市長 その基準及び申請から認定までの手続きはハードルが高い。まずは、当市の農林水産物の知名度を上げることが重要と考える。

問 農林漁業の継承者対策は。
建経部長 青年就農者、新規就農者を支援育成するための農業次世代人材投資事業や機械等の導入や経営改善、発展を目的として、経営体育成支援事業等を実施している。水産業ではノリの加工施設を共同化し経営体の生活意欲向上を目的とした水産業強化施設整備事業などを実施している。

問 6次産業の実態、対応は。
建経部長 今のところ展開はして

いないが、富津市まち・ひと・しごと創生総合戦略には掲げられており、目標達成に向けて推進している。体験型イベント等の取組みについても情報提供していく。

問 SDGsと農業遺産について。
建経部長 農業遺産の意義は、伝統的な農林水産業システムや里山・里海の風景など、伝統文化を守り次世代に継承することであり、農村・漁村の振興に資する期待できる。今後農林水産業の振興につながる施策を展開していく。

問 有害鳥獣対策の新たな取組は。
建経部長 今年度から、イノシシ棲み家撲滅対策事業が創設され、棲み家となる耕作放棄地等の刈払いを支援していく。



農業遺産への理解や共感を広げるには、SDGs（持続可能な開発目標）が鍵になる

鋸山の文化遺産登録



藤川 正正
議員

問 鋸山の文化遺産登録の現状は。
市長 現在、金谷ストーンコミュニティを中心に鋸山関連遺跡・遺構を調査し、毎年、シンポジウムで発表しているが、文化遺産登録には至っていない。

問 どのレベルの文化遺産登録を目指しているのか。
市長 文化庁が認定する日本遺産登録も含めて目指している。

問 その登録に向けての課題は。
市長 日本遺産登録には、構成文化財を物語るストーリーと、最低でも1件の国指定文化財が必要なので、鋸山としては、鋸南町の日本寺の国指定文化財を取り入れながら進めたい。

問 日本遺産は、地域の文化や遺産を物語として一体的にブランド化し、国内外への発信強化が狙いとある。すでに千葉県では、「北総四都市江戸紀行」江戸を感じる北総の町並み」と題し、佐倉市・成田市・香取市・銚子市の4市が日本遺産に登録されている。富津市も活動開始から1年5ヶ月。今まで2回申請したと聞いたが、その内容は。

教育部長 日本遺産については千

葉県が主体となり、平成28年度に房総の海の幸と文化として、海に親しむ習わしや祭りを題材とし、申請。平成29年度は房総の4つの海（東京湾・内房・外房・九十九里浜）で育まれた多様な歴史文化や景観を題材として申請した。

問 市長は昨年11月の会合で「鋸山は素晴らしい遺跡であるので、日本遺産を目指したい」と述べている。決意を伺う。
市長 私は鋸山の麓で、生まれ育った。日本の近代化の土台を支えた房州石の生産地の歴史的な価値であったり、その石切り跡である鋸山の眺望、そして山頂からの景色などは、日本遺産に値すると考える。関係する自治体・団体と連携し、引き続き日本遺産を目指したい。



日経電子版「NIKKEIプラス1」で、外国人が次に目指す「ディープジャパン」15選で2位になった鋸山

エアコン設置・子どもの健康と国保税軽減



松原 和江
議員

広域事業計画の進め方について



猪瀬 浩
議員

問 エアコン設置を問う。小中学校の計画は。

教育長 来年度までに全ての小中学校の普通教室への空調設備の導入を目指す。

問 日本共産党の調査では、県内保育所の保育室の設置率は富津市が41%で最下位。設置計画は。

健福部長 来年度から順次、全保育室に設置する。

問 本年4月1日以降の一定の条件を満たす生活保護受給者にエアコン購入費5万円が認められた。何世帯が設置したか。

健福部長 今のところはない。

問 全ての受給者に設置費用と電気代の夏季加算の新設を国に要望しては。

健福部長 法のもとの公平性から市として、国に要望する。

問 小中学校の健康診断を問う。検査項目は。

教育長 学校保健安全法により毎年6月30日まで、身長、体重、視力、聴力、栄養状態、結核、尿、目、脊柱及び胸郭、心臓、耳鼻咽喉、皮膚、歯及び口腔の検査を行っている。

問 眼科と歯科の検診結果は。

小中学生2,666人の健康診断結果
(平成29年度)

検査項目	人数	割合
歯	虫歯1本以上	313人 11.7%
	かみ合わせに問題あり	531人 19.9%
	歯垢に問題あり	388人 14.6%
	歯肉に問題あり	398人 14.9%
眼	視力 1.0未満	629人 23.9%

教育部長 左表のとおり。検査結果後の手だては。

教育部長 検査結果を児童生徒及び保護者へ通知。医療機関への受診が必要な通知及び受診の指導も行っている。その他発育、健康状態に応じて保健指導も、養護教諭が中心となって行っている。

問 国保税の子ども均等割軽減の実施はどこまで作業が進んでいるか。

市長 平成31年度分の国保税から導入を予定し、軽減方法を検討している。

問 具体的な軽減方法は。

健福部長 18歳以下全ての子どもに係る定率軽減方法か定額軽減方法。または第3子以降の均等割額の免除方法を検討している。

問 (仮称)木更津市火葬場の事業において、いよいよこの9月の木更津市議会で、入札予定価格の根拠となる補正予算が上程される。そしてその後、実際に入札が行われ、来年3月には、木更津市と落札業者とで事業の契約を結ぶ計画となっている。このような状況の中、富津市議会としては、この広域事業を行うことの同意や事業費の負担割合を決める等といったことに対して、全員協議会や常任委員会において説明は受けたが、議場において議会の承認を得ていない。確かに、地方自治法第96条第1項の各号によれば、議会に諮らなくても良いことになるが、地方自治法第96条第2項に基づき、市条例を定めれば、途中経過のタイミングで議会に諮ることが出来たはず。市条例を設けて、議会にも計画策定の責任の一端を負わせるべきだったと考えるが、いかがか。

総務部長 地方自治法第96条第2項において、議決事件の範囲を拡大あるいは追加する件については、地方自治法で定められた二元代表制に基づき、それぞれの権限に調整を加えるものであり、ま

- 第2条 町長は、次に掲げる事件については、議会の議決を経なければならない。
- (1) 御宿町基本構想、基本計画、実施計画の策定及び改廃
 - (2) 御宿町地域防災計画の策定及び改廃
 - (3) 御宿町都市マスタープラン、御宿町都市計画の策定及び改廃
 - (4) 御宿町一般廃棄物（ごみ）処理基本計画の策定及び改廃
 - (5) 御宿町汚水適正処理構想の策定及び改廃
 - (6) 御宿町耐震改修促進計画の策定及び改廃
 - (7) 御宿町障害者計画、御宿町障害者福祉計画の策定及び改廃
 - (8) 御宿町高齢者保健福祉計画の策定及び改廃
 - (9) 御宿町介護保険事業計画の策定及び改廃
 - (10) 御宿町次世代育成支援行動計画の策定及び改廃
 - (11) 御宿町定員適正化計画の策定及び改廃
 - (12) 御宿町行政改革大綱の策定及び改廃
 - (13) 御宿町消防団活性化計画の策定及び改廃
 - (14) 予算を伴う複数年度にわたる事業計画の策定及び改廃
 - (15) 住民生活に重大な影響を及ぼすことが予想される計画の策定及び改廃
 - (16) 他団体と結ぶ提携及び協定のうち、予算を伴うものの策定及び改廃

地方自治法第96条第2項に基づく、千葉県御宿町が定めている町条例

た、事務処理の迅速性が損なわれる可能性等から慎重に判断する必要がある。現時点では新規条例の制定は考えていない。

問 パブリックコメントだけでは、計画を理解したり、市民の意見の収集は難しいと考える。そこで、市民が知りたいと思う計画について、議員や市民団体等が勉強会を開催した場合、事業の説明員として市職員の出席をお願い出来るか。

総務部長 そのような要請があった場合は、市職員の出席等、対応を検討していきたいと考える。

東京電力富津火力視察



9月11日に東京電力フュエル&パワー株式会社富津火力発電所で、9・12号LNG地下式貯槽内部を視察し、12名の議員が参加しました。

第65回甲州市ぶどうまつり



10月6日に当市の友好都市の山梨県甲州市で「第65回甲州市かつめまぶどうまつり」が開催され、平野議長がお祝いに伺いました。会場では無料でワインなどが振る舞われ、多くの人でにぎわっていました。

かずさ四市議会議長会要望活動



10月9日に千葉県庁で、かずさ四市議会議長会による千葉県知事に対する道路・河川に関する要望活動を実施し、正副議長が出席しました。

千葉県市議会議長会総会



10月11日にオークラ千葉ホテルで「第188回千葉県市議会議長会定例総会」が開催され、理事として平野議長が出席しました。

岡山県からの行政視察



10月11日・12日に岡山県笠岡市議会の議会運営委員会委員長が行政視察に来庁し、富津市埋立記念館を視察後、当市の「議会改革」について、平野議長・岩本副議長が説明をしました。

兵庫県からの行政視察



10月23日に兵庫県三木市議会の議会運営委員会の議員6名が行政視察に来庁し、当市の「議会報告会」について、平野議長・石井議員・猪瀬議員が説明をしました。

ぜひ、議会傍聴に！

12月定例会日程

11月29日(木)	10時	開会
12月6日(木)	9時30分	議案の上程
7日(金)	9時30分	一般質問
10日(月)	9時30分	一般質問
12日(水)	9時	常任委員会
13日(木)	10時	常任委員会
20日(木)	10時	委員長報告 議案審議 閉会

12月20日の午前9時15分から君津商業高等学校商業研究部の皆さんによる『地域愛の醸成〜「富津市を世界へ」魅力発見プロジェクト〜』と題したプレゼンテーションを行う予定です。

※日程は変更になることがありますので、議会事務局(80・1331)へお問い合わせください。

【編集後記】

9月の定例会では、決算委員会が開かれました。29年度、市民からお預かりした税金がどのように使われたのか、行政はどのような富津市を目指しているか、市民はどんな暮らしを望んでいるのか、そこに隔たりはないか、議員ひとりひとりが、真剣に向き合い審査しました。

市民の皆様にも、一緒にお考え頂くひとつのきっかけとしてこの議会だよりがお役に立てばうれしく思います。

(じゅんこ)